

2025年度公募情報(競争的研究資金等)【応募単位:研究者単位】

No.177	令和8年度 再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム (疾患特異的iPS細胞を用いた病態解明・創薬研究課題) 【若手育成枠あり】	
機関名	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	
募集締切 (公募機関)	2026年2月24日(火)	正午【厳守】
本部研推締切日 事前連絡締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年2月17日(火)
応募方法	<p>e-Radによる提出 ※e-Radへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。</p>	
所属研究機関の 承認(e-Rad)	必要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	不要	
概要	<p>●事業概要 「再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム(疾患特異的iPSを用いた病態解明・創薬研究課題)」では、難病等の患者由来の疾患特異的iPS細胞等を用いた疾患発症機構の解明、病態解析技術の高度化、創薬研究を推進します。また、疾患特異的iPS細胞の利活用促進を行います。 令和8年度は「病態解明・創薬研究課題」の#1. チーム型、#2. 個別型、#3. 若手育成枠を公募、難病等の患者由来の疾患特異的iPS細胞を用いた(1)病態解明、(2)創薬スクリーニング系確立、(3)技術開発の研究開発を支援します。 詳細は公募要領「第I部 第2章 公募対象課題 等をご参照ください。</p> <p>●公募内容 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構では令和8年度「再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム(疾患特異的iPS細胞を用いた病態解明・創薬研究課題)」に係る公募を行います。本公募には「若手育成枠」の対象となる研究課題が含まれています。詳細につきましては、公募要領をご覧ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 病態解明・創薬研究課題(チーム型) 2. 病態解明・創薬研究課題(個別型) 3. 病態解明・創薬研究課題(若手育成枠) <p>※研究開発開始年度の4月1日時点において、①年齢が満43歳未満の者、又は ②博士号取得後10年未満の者であることとします。</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。